

短詩に寄せる文芸の秋

第1回香南市短詩型文学振興大会表彰式

11月30日(木)のいちふれあいセンター」で文化協会主催の第1回香南市短詩型文学振興大会表彰式が行われました。短歌は清遠幸男さん(夜須町)、俳句は前田欣一さん(香美市)、川柳は住江左門さん(野市町)を選者に迎え、作品の講評をしながらの表彰となりました。

来期は参加者互選による作品に、3賞(市長・教育長・文化協会長)を予定しています。



短詩型文学振興大会表彰者(敬称略)

短歌の部

【特選】山本由美子(香我美町) 【市長賞】河野とみえ(香我美町)

俳句の部

【特選】影山 公子(野市町) 【教育長賞】乾 真紀子(野市町)

川柳の部

【特選】山崎三智枝(香我美町) 【文化協会長賞】常石麗子(野市町)

高知東部自動車道の着工に向けて

香我美町2.1km区間 調印式



11月29日(水)市役所で、高知東部自動車道の南国安芸道路(南国市芸西村、12.5km)のうち香我美町徳王子の2.1km区間について地元住民、市の代表者の三者が周辺整備などに関する覚書に調印しました。調印式には、住民たちでつくられた香我美町徳王子・岸本地区対策協議会(百田順一会長)、市、県、国から約10人が出席しました。市内では、夜須町の3.6km区間に続いて4件目。自動車道建設に伴い、市や県が覚書による周辺の農道や水路の改修などを進めていく予定です。

練習の成果を華やかに披露

第1回香南市芸能大会

12月2日(土)のいちふれあいセンター」で、各町の文化協会のサークルが一堂に会し、第1回香南市芸能大会が開催されました。民謡やダンスなど多彩な演目を披露し、日ごろの練習の成果に観客から惜しめない拍手が送られていました。

香南市文化協会会長の弘田秋雄さんは「地域の芸能文化の交流と発表の場として育てていきたい」と話されました。



放置ゴミみんなが困っちゃう

市内一斉清掃

12月3日(日)市内各町で、新年をきれいなまちで過ごそうと冬の市内一斉清掃が行われました。(赤岡町のみ11月26日)

今回はゴミステーション周辺に置きっぱなしのゴミを重点的に回収しました。総量なんと約19トン! ルール違反のゴミの量に住民もうんざり。放置された粗大ゴミやたくさんの空き缶などを、地域の住民が協力し合って分別回収しました。



悲願の本殿落成!

有宮神社再建

11月22日(水)氏子や地域の人たち約100人が集まり新しい本殿の落成を祝いました。

香我美町西川にある有宮神社は、平成16年1月1日早朝に本殿や拝殿などを全焼しました。当初、再建は資金面などで難航しましたが、氏子たちが集めた寄付金や氏子でもある大工さんの協力などにより再建することができたそうです。地元の人たちは、「みんなで新しい神社を末永く見守っていきたい」と感慨深く話していました。



11月28日(火)香我美町山北で、長寿みかんの収穫が行われました。市の天然記念物で樹齢約150年のこのミカンの木は、山北みかんの祖先と言われ、国内で栽培されている温州みかんでは最古とされています。高さは約5m、枝の張り幅は10mを超える木は、裏年でもたわわに実を付け、長寿みかん保存会岡村彰会長ら約20人が収穫にあたりました。この日は、前年より100kg上回る約500kgの収穫があり、市内の小中学校や福祉施設に贈られました。日ごろは、幹の腐った部分に水が入らないよう漆喰を塗って手当をなどしている保存会のメンバーは、収穫後に来年もたくさん実をつけてくれるようにとお礼肥を施しました。

すてきな秋のお花見

夜須出口地区 コスモス鑑賞会

11月19日(日)夜須町出口地区の休耕田でピンクや白、紅色のコスモス鑑賞会が行われました。中山間直接支払事業に取り組んだ住民が、「花を植えたら地域も活性化するだろうし、通るも楽しいだろう」と始めました。

地域の男性が畑を作り、女性らが種まきをしと力を合わせ、11月初めにはきれいな花をたくさん咲かせることができました。鑑賞会では「来年も続けていきたい」と地区代表の伊野由宣さんは話されました。



失敗を怖れず挑戦しよう

カシオ出場プロ 香我美中を訪問



11月21日(火)カシオワールドオープン(23日から黒潮CCで開催)に出場したプロゴルファー、宮本勝昌さんと鈴木亨さんが香我美中学校を訪れ、1年生53人に「夢に向かって挑戦し続けよう」と呼びかけました。今もなお夢を持って活躍しているプロの選手の話に生徒たちは目を輝かせ、友だち同士で自分の夢を話しあいました。

山北みかんの長老は150歳

長寿みかん収穫

